

3) 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、世界初の磁性材料フェライトの工業化を目的として1935年(昭和10年)に設立され、「創造によって文化、産業に貢献する」という創業の精神に基づき、各種電子素材・部品の研究・開発に取り組んでおります。

今後も活力あふれる会社であり続けるために、常に新しい発想と弛まぬチャレンジ精神によって高い価値を全てのステークホルダーに提供し心からの感動や良質な興奮を創造し続ける企業でなければならないと考えています。

(2) 中長期的な会社の経営戦略

インターネットを始めとするIT(インフォメーション・テクノロジー)の急速な革新により、ビジネスのスピードが劇的に早まり、価値あるものとそうでないものを速やかに見極めることが可能となって、今や本物だけしか生きられない時代へと突入しています。当社も、あらためて当社の特徴と強みを明確にさせ、その専門性をより強めていくことで、21世紀においても企業価値を高めていきたいと考えております。

このような環境変化に対応していくため、当社では「エキサイティング・カンパニーの実現と企業価値の拡大」を目標に掲げ、西暦2004年3月期を最終年度とする新中期計画「エキサイティング108」をこの4月より展開しております。この計画の基本方針として次の3項目を設定し、実施してまいります。

- ・ e-material Solution Provider の追求

スピードとタイミングをキーワードとして、お客様の悩みを先取りし、それを解決すべく、TDKの強みである素材技術を核に、それを生かした付加価値の高い製品をスピーディにつくり提案していくというe-material solutionを展開してまいります。特にこの中期におきましては、「記録」と「通信」の分野を最重点領域とし積極的に取り組んでまいります。

- ・ World Class Management Systemの構築

経営や事業のボーダーレス化は急激に進展しています。雇用環境も急変しつつあります。これらに対応した各種経営システムを速やかに構築していきます。

- ・ Zero Emission への挑戦

当社としましては、エコファクトリー型ゼロエミッションを目指します。これは、事業所から排出される廃棄物の抑制、再使用・再資源化の徹底を行ない、最終的には100%の再資源化でゼロエミッションを達成したいと考えています。

これら3項目を完遂することにより企業価値を極大化し、世界と調和し、社会に貢献してまいります。